

科目名 Course Name	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ Guidance in Fieldwork of Social work II			ナンバリング No.	I2-009		
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	佐藤 佳子						
連絡方法	C-Learning で対応。研究室は栄養棟3階。オフィスアワーは担当授業時間以外。						
必修/選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格取得必修)						
関連 DP	DP2, DP3, DP5						
授業の概要と到達目標	夏期休業中の見学・体験学習の振り返りを行う。課題を整理し、ソーシャルワーク実習Ⅰの実習分野選定に活かす。実習事前学習(実習施設アセスメント等)を踏まえ、実習計画書の作成を行う。 ①ソーシャルワーク実習の意義について理解する。 ②社会福祉士として求められる役割を理解し、価値と倫理に基づく専門職としての姿を養う。 ③夏休みの見学・体験学習の振り返りを行う。課題を整理し、ソーシャルワーク実習Ⅰの実習領域選定に活かす。 ④ソーシャルワークに係る知識と技術について具体的かつ実践的に理解し、ソーシャルワーク機能を発揮するための基礎的な能力を習得する。 ⑤ソーシャルワーク実習Ⅰの実習計画書を作成し、実習担当教員、実習指導者に説明できる。						
授業の方法	講義および演習。ソーシャルワーク実習Ⅰの自己紹介書・実習計画書の作成指導。						
学習成果	L01						
	L02	実習施設・機関の種別や他の施設・機関との違いを詳しく調べ、比較・分析できる。					
	L03	実習計画書を作成することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	作成した計画書等については、提出された書類を添削し、フィードバックをおこなう。						
教科書/参考図書	「スモールステップで学ぶソーシャルワーク実習」篠原拓也ほか/星和書店						
履修上の留意点やルール等	●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回45分とする。 欠席した場合は、内容をクラスメイトに確認し、書類や課題は次回授業までに科目担当教員まで取りに来ること。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	以下の点で評価する。遅刻早退なく、授業に必要な教材をそろえ、意欲的に参加していること。予習、課題等を期日までに持参し、課題を授業中に解消するよう心がけていること。		45		
レポート/作品	課題1~4を評価する。評価基準Sは、授業の内容を理解し、積極的に取り組んでいること。自分なりの観察・考察が書かれていること。			30	
発表					
小テスト					
試験					
その他	自己紹介書、実習計画書および作成過程を評価する。事前学習を踏まえ作成したか。積極的な学びがみられたか。期日厳守にて清書及びコピー各2枚が提出されること。		5	20	
合計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスに沿って授業の流れの説明)／ボランティア報告会について 【課題①「ボランティア報告書」提出】
	事前・事後学習	事前:ボランティア報告書を作成してくる 事後:報告書の修正作業
2	授業内容	ボランティア報告会
	事前・事後学習	事前:ボランティア報告会の準備、練習 事後:報告を聞き学んだことや気づいたこと、印象に残ったことをまとめ、振り返りシートに記入する。【課題②】振り返りシート
3	授業内容	実習記録への記録内容及び記録方法に関する理解 (見学・ボランティアの経験から)
	事前・事後学習	事前:テキストP42～46を読んでおく 事後:P44に取り組む
4	授業内容	実際に実習を行う実習分野(利用者理解を含む)と施設・機関、地域社会に関する基本的な理解(実習施設・機関種別の概要、沿革など)
	事前・事後学習	事前:実習先のホームページを参照しておく。 事後:実習先アセスメントを作成する。
5	授業内容	実習先で関わる他の職種の特長や業務に関する基本的な理解
	事前・事後学習	事前:専門職の概要について調べておく 事後:授業内容をレポートにまとめる。
6	授業内容	自己紹介書の作成①
	事前・事後学習	事前:自己PRを考えてくる 事後:自己紹介書の作成・添削を受けて修正。
7	授業内容	自己紹介書の作成②／実習プログラムについて、実習計画書の作成①
	事前・事後学習	事前:実習報告書を読み、実習計画書に落とし込みたい内容をまとめておく。 事後:自己紹介書を完成させる 実習計画書の作成
8	授業内容	実習生、実習担当教員、実習先の実習指導者との三者協議をふまえた実習計画の作成①
	事前・事後学習	事前:実習計画書を作成する 事後:添削を受けた実習計画書を修正する。
9	授業内容	実習生、実習担当教員、実習先の実習指導者との三者協議をふまえた実習計画の作成②
	事前・事後学習	事前:実習計画書を作成する 事後:添削を受けた実習計画書を修正する。
10	授業内容	実習における個人のプライバシーの保護と守秘義務等の理解 【課題「自己紹介書」「実習計画書」の提出】
	事前・事後学習	事前:自己紹介書、実習計画書の清書 事後:書類準備のおさらい
11	授業内容	実習先で必要とされるソーシャルワークの価値規範と倫理・知識及び技術に関する理解
	事前・事後学習	事前:書類の準備 事後:倫理綱領を熟読する
12	授業内容	ソーシャルワーク実習契約について、細菌検査の提出方法、出勤簿
	事前・事後学習	事前:実習プログラムと実習計画書のマッチング 事後:実習プログラムについて修正を受けたことを再考する。
13	授業内容	ソーシャルワーク実習学内報告会への参加 【課題3「実習報告会の感想レポート」】
	事前・事後学習	事前:先輩の実習先の理解 事後:実習報告会の感想レポートを作成する。
14	授業内容	実習後の評価、実習の進め方、巡回指導
	事前・事後学習	事前・事後:実習先アセスメントを作成する。
15	授業内容	事前訪問について、巡回指導、提出物の扱い等、お礼状の書き方
	事前・事後学習	事前:ソーシャルワーク実習指導Ⅱのまとめを記入する 事後:実習先への事前訪問連絡